

2021.10.21. 木曜礼拝

私の宮（身体）は見事に創造された

Mac 牧師

こんばんは。JD 牧師の代講です。ここカルバリーチャペルカネオへの木曜日の夜のライブ配信・礼拝へようこそ。普段は、旧約聖書を一行ずつ学び進めています。今夜は、話題性のある学びをします。学びを始める前に、一緒に祈りましょう。

天のお父様。あなたが今夜、ここで本当に私たちに会って下さることを祈ります。主よ、私たちが学ぶ内容は、私の専門分野ではありません。私はあらゆる場面で不十分だと感じますが、今夜はなおさらです。あなたの聖霊の御力で、私の前を行かれ、道を整え、これらの言葉、あなたの真理の御言葉が全て実現するよう、聞くことを切望している私たち、あなたの子どもたちに、知識と理解を与えてください。あなたの御言葉を待つ私たちに、はっきりと語りかけてください。救世主イエス・キリストの力強い御名によって祈ります。アーメン。

今夜の学びのタイトルを「私の宮（身体）は、見事に創造された」と題しました。私がしたいのは、皆さんに神の栄光の側面をお見せすることです。それは、人間の構造を見れば簡単に分かります。さて、このような話題、特に解剖学的な話になると、通常は、人体について深く語るにふさわしい、あるいは、より資格のある人たちがするものだと認識します。ですから、皆さんに分かっていただきたいのは、私は医者ではありません。-(笑)- また、こうも言います。私は科学者でもありません。しかし栄光は神にあり、兄弟は、読むことが出来ます。-(笑)- それを心から感謝します。そして読むために、一切の資格は必要としません。私は医学界や科学界に敬意を払います。そして、これまでの多くの働きに心から敬意を表します。それは今もなお、私たちの生活に多くの良い影響を与え続けています。しかしながら、その栄光はあなた方（カメラに向かって）のものではありません。そうではありません。それは、真の生ける神のもので、あなた方（カメラに向かって）の多くが信じていない神です。でも、あなた方の顕微鏡の作業で、全てが神の働きであるのがはっきりと分かるはず。毎回、毎回、そういう人々は顕微鏡のレンズを通して見て、創造主を認めようとしません。私は困惑します。そういう方々が、神の偉大さがわからないとは驚きです。「ローマ人への手紙 1 章 19 節 20 節」、神の御言葉をお読みします。

#### ローマ人への手紙 1 章

**19 神について知りうることは、彼らの間で明らかです。神が彼らに明らかにされたのです。**

**20 神の、目に見えない性質、すなわち神の永遠の力と神性は、世界が創造されたときから被造物を通して知られ、はっきりと認められるので、彼らに弁解の余地はありません。**

創られたものは、外部からの力であることを皆さんは分かっています。そしてその外部からの力とは、内部の力でなければなりません。そして、その内部の力は、神でなければなりません。あなた方が、認めないからといって、それが真実でないのではありません。ですから、言い訳はできないはず。事実、誰もがそうです。歴史の中で、科学者でも医者でもない人間が、今日のテーマのようなことを話すのに適切な時があるとすれば、それは、今日でしょう。なぜなら、私たちが生きている今の世は、神の資質は、目に見えないのではなく、それを考えてみてください。神の資質は目に見えます。はっきりと見られるか、もしくは、拒絶されるかです。顕微鏡を使わなくてもいいのです。こんにち世の人々は、自分の好きなように生きています。つまり、車からカンガルーまであらゆること。リストを上げれば限りがありません。そして普通のこととして、受け入れられています。これが現在、世の大多数の人々に信じてられてい

て、ミクロのレベルでは間違いなく、その反対のことが証明されています。それを私は疑問に思います。たぶん、皆さんもでしょう。科学の核心である観測可能なデータをもはや信じていない、素晴らしい資格を持った人たちがこの問題や、ほかの問題について話す資格があるのでしょうか？それが故に、私は専門家だと自慢しているわけではありません。先ほども言ったように、そうではありませんが、私は読む事ができます。そして専門家の何人かの方々をよく知っています。彼らは、科学の基本に忠実に守りながら自身を証明し、同時に、生命の起源、人類の起源を、私たちの見事に創られた身体は科学で説明できないことも認識しています。私は、大きく頼ります。つまり、彼らの専門性に重きを置きます。これらの参考文献の多くを、概要欄に記載していますので、必要に応じてご自身で確認してください。しかしもっと重要なのは、私は、神の御言葉の素晴らしさに頼ります。今からそれを始めます。「詩篇 139 篇 13 節 14 節」、神の御言葉をお読みします。

### 詩篇 139

13 あなたこそ 私の内臓を造り 母の胎の中で私を組み立てられた方です。

14 私は感謝します。あなたは私に奇しいことをなさせて 恐ろしいほどです。私のたましいは それをよく知っています。

”私は恐ろしいほどに、素晴らしく創られています。”このダビデの詩篇は、数ある聖書の詩の中の一つで、私たちの身体が創造されたことを認識するため、語ります。そしてその機能は、罪の影響を受けていても、完全な最高傑作であることを示しています。そしてこの詩は、ダビデが、神が自分の内なる部分を形成なさったと語っています。翻訳によっては、腎臓と訳されます。ダビデはそれを認識しています。しかし、こんにちの私たちは、顕微鏡のレンズを通してそれが分かります。私たちは、細胞の中の壮大な複雑さを見ることができます。これは良い事です。本当に良い事です。神の偉大さの証明だからです。そして、最も基本的な立場から、科学者たちが同意しているのは、少なくとも最小の細胞の中に、物質と無関係に、動作するための3つの既知条件があることです。何の関係もなく、です。それは、

1) 情報 2) 意思疎通 3) 言語

科学者たちが同意しないのは、私たちがどうやってそれを得たのかです。でも私たちは知っています。私たちは知っています。データを忠実に守っている人たちでも、この3つ：情報/意思疎通/言語が同時に存在しなければならないことを言及しています。皆さん、ついてきていますか？それらは、同時に存在することで、機能を発揮するのです。まともな人にとって、これは完全に理にかなっていません。そして、私がそれ以上に驚いたのは、このような情報交換がされていることを考えると、細胞は、細胞内で特定の目的のために機能するタンパク質を生成するだけでなく、そのプロセスには頭が下がりますよ。全部を知るのには全く不可能です。しかし、この情報交換システムは自己増殖もしています。皆さん、それを考えてください。それは何から生じるのでしょうか？ 私たちは知っています。DNA や意思疎通のことになると、科学界の一部が、DNA をどのように説明しているかお聞きください。

「DNA は、ほとんどすべての有機体の活動を展開し、指揮するため必要な指示をする化学物質である。」ここで止めなければなりません。私はこれを読んで、何人かの知人に電話をしました。知り合いで2人の科学者が、このことを説明してくれました。これは、私がここを読んでいるときの参考にするためです。強調するのは、”ほとんどすべて”というのが私を当惑させたこと。最初思ったのは、たぶん彼らが話しているのは、有機体の中には、DNA が直接指示しないものもあるのか？そこで私は、DNA から指示をされない有機体があるのかを追求しました。探しても見つかりませんでした。たぶん、どなたか助けてく

ださい。”ほとんどすべて”そして自分自身に、別の疑問を聞いてみました。それがこれです。DNA を持たない有機体や生命体は？ 簡単に言うと、ありません。—(笑)—

そして、これを探っていると Web サイトで、いくつかの記事が掲載してありこのように紹介されていました。それは、原核生物という単細胞生物です。DNA を持っていないことを示唆しています。彼らは記事の中で、最後まで間全然よくわからないことを語ります。そして、実際には DNA があるが、しかし以前はなかったかも知れないと言っています。—(笑)— なぜ私はこんな言い方をするのか？ なぜなら、集団であるがゆえに、説明責任を果たさない科学者から私たちは定義を得ているからです。私たちは、彼らが何を話しているのか理解する必要があります。彼らは、何を言っているのでしょうか？ それらは何を意味しているのか？ 特に、こんにちの時代、私たちは情報を得て、他の人にも伝えなければなりません。私たちの宮（身体）は、素晴らしく創られています。身体を守るため、それらが何をしているのか、特に命の始まりのミクロのレベルで知る必要があります。では、この記事の続きをお読みします。引用します。

「DNA 分子は、2 本の捻じれたペアの鎖でできており、二重螺旋と呼ばれている。画面に表示します。続き 各 DNA 鎖は、ヌクレオチド塩基と呼ばれる 4 つの化学単位から遺伝的アルファベットを構成している。塩基は、A（アデニン）、T（チミン）、G（グアニン）、C（シトシン）です。合ってますよね？ 向かいの螺旋に基づいて、明確に対となります。A は必ず T と対になり、C は必ず G と対になる。これをお聞きください。文字の順番が言葉の意味を決めるように、A、T、C、G の順番が、DNA 分子のその部分にコード化された情報の意味を決める。」引用終了。

皆さんついてきていますか？ これは、国立ヒトゲノム解析研究所の所見です。そして、その最終発言には全面的に同意します。そこに問題はありません。DNA 分子のその部分にコード化された情報の意味を決めるのは、文字の順序が言葉の意味を決めるのと同様。文字が単語を構成していなければ、それは意味がありません。では、これはどこから来たのでしょうか？ 私たちは知っています。この DNA 内の情報、意思疎通、言語は、昔から存在しています。それは知的な起源であり、生命の創造主である神の知的設計です。間違いなく、DNA 内にある情報については、誰もが耳にしたことがありますね。これらの科学者たちは、DNA から RNA を経由しタンパク質が確立されるまで、どれだけの情報がやり取りされているかという複雑さについて、更に情報を見つけ出します。ここに何か他のものがあります。また彼らは、1 つの DNA 配列が複数の情報をコード化できることも発見しました。何が読まれているか、どの方向に読まれているかによって、重要な意味を持ちます。このように、DNA の中で重複したコードを知るとは非常に重要です。画面に表示されているのは、同じ配列のコードが、複数のメッセージを含んでいます。このスライドをお見せしますが、プログラムやコンピュータ、コーディングに興味のある方・・・ネイトも熱中してるその一人で・・・私の相棒のネイサンです。彼ならこう言いますよ。「お～そうだよ。知ってる！！」そうだろ？（画面に向かって）君のためだよ。しかし、これは知っておくと非常に有意義です。理由の一つは、主な理由はこうです。何かひとつの側面でも改善しようとするのであれば、残りの部分のコードを変えてしまいます。問題点が分かりますか？「ああ、この部分を強化できるんだ！」しかし、他の 17 箇所がおかしくなり得ます。深夜に流れる CM に近いものがあります。あの薬のことで。「お～、それは私たちが解決しますよ。しかし、その後に脳出血を起こします。あなたの足は、感覚が抜け落ち永遠につま先から痙攣します。でももう頭痛はありませんよ。」—(笑)— しかし、これが表しています。DNA は、いじってはいけないという大きな指標です。それほど複雑なのです。何年も前か

ら最近に至るまで、彼らがそれを切り捨てた理由は、私たちの DNA の 98%が、ジャンク DNA と呼んでいるものと彼らは考えたからです。進化の副産物であるだけで、タンパク質が生成されなかったため彼らはそう考えたのです。しかし、神は、示されました。人間が主の創造物であることを疑うことで大きな過ちを犯したことを示されました。その結果、タンパク質の生成に使われないジャンク DNA の非コード部分が、RNA の生成に使われることとなります。一人の科学者がこの言葉を口にします。引用します。

「細胞の主力の一つである RNA が、頻繁に、タンパク質に全面的に影響を与える。」今、そのことを考えてみてください。画面に表示しているのは、RNA を生成する、いわゆるジャンク DNA の既知の機能のいくつかです。私があなただったら、時間をかけてこれらを調べてみるでしょう。私たちにお知らせください。しかし、私がここで言いたいのは、たとえ科学者が知らなくても、あるいは理論的にそうでなくても神の創造物のあらゆる側面に機能や目的があることを、皆さんに垣間見てほしいのです。神をご存知です。私たちは偶然に進化したのではありません。繰り返しますが、この技術分野で、事実に基づくデータに目をつぶり世の巨大な圧力に屈することを拒否している数少ない方々に、心から感謝します。彼らを神に感謝します。あなた方（カメラに向かって）を神に感謝します。この重複 DNA は、科学界の中で様子を伺っていた多くの人を変えました。これに関して、ある科学者がこのように述べています。引用します。

「個人的には、生化学者が研究しているものの美しさを思い出させる、重複遺伝子に感謝する。霊的には、重複する遺伝子は、私たちの日常世界を超えた現実を垣間見ることができる。」彼は続けます。

「詩篇 139 篇の作者は言う。"私は恐れ多くも素晴らしく創られている"私たちが研究しているものは、素晴らしく、超越していて、神聖なものでさえあるということを示す。私にとって、重なり合う遺伝子は、自分よりも大きな存在を示している。」引用終了。

補足させてください。自分よりも大きな存在とは、神です。これらの科学者による DNA に関する発見は、また、私たちの素晴らしい身体/宮の中のその他の分子の発見は、控えめに言っても驚くべきものです。しかし、私は気が遠くなりそうです。というのは、すべての情報、すべての技術、細胞の中に引き出せるあらゆることのあるのに、高度な訓練を受けた専門家や、教育を受けた人たちが、私に性別が存在しないという態度をとるよう求めているからです。機会があれば何度でも、この話をします。なぜか？

なぜなら、あなた方高学歴の科学者、医者、不法を作る者、政治家、いわゆる牧師の多くがそうしないからです。あなた方はしないでしょう。彼らにとって、それができなくなってしまったからです。彼らは真理を持ち出せません。なぜなら、彼らの中には真理がないからです。さて世は、私が世を批判しているかのように受け取ってほしくありません。私は期待してませんけどね。あなた方が、世に従う理由はよく分かります。あなた方の父と共にいるからです。全世界が邪悪な者の支配下にあります。しかし、私たちは、この悪と無知を暴露することで、最低限こう願います。あなた方が少なくとも、自分自身にこう問いかける事。「なぜ私はこんなことをしているのだろうか？」「なぜ私は、少なくとも明白なこの嘘を信じているのだろうか？」しかし、少なくとも、これらの専門分野にいる一部の人は、メッセージを聞いているだけかもしれない。クリスチャンだと公言し、それらが神に反することだと知りながら、全く問題ないと思っている人たち・・・それは問題です。あなた方を正しく判断することが、間違いなく私たちのすべきことです。それは、自分の上にいるお方よりも、目の前にいる人のことを気にする人間関係のせいで見過ごされがちです。「第一ヨハネ 1 章 6 節」、神の御言葉をお読みします。

## 第一ヨハネ 1



**6 もし私たちが、神と交わりがあると言いながら、闇の中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っている  
のであり、真理を行っていません。**

私たちが知っていることを知りながら、これらの神のご創造の秩序の事実を認めないのは、闇の中を歩いている証拠です。これが微妙な話題になる理由は、世が嘘のために、微妙な話題に仕立てたからです。考えてみてください。今までも、そしてこれからも、知的な人たちに何が起こるかをみてください。世界で最も優秀な頭脳の持ち主のはず。子どもたちや家族の生活を破壊しているのです。多くの場合、恐れ多くも素晴らしく創られた私たちの身体を傷つけ、変化させています。これは、私たちが言うところの整形外科的なことではありません。これは、身体的変革の再構築手術で問題の核心に迫ることができません。人々は傷ついています。彼らには真理が必要です。それが彼らに必要な事です。人間が真理を取り除くと、こうなります。人々が真理を求め、認めることに失敗すると、このようになってしまうのです。悲しい事です。もし私たちが、この件で迷っている人たち、世で言われている性別に関することを本当に信じている人たちを知っていて、性別を変えたいと思っても、それを絶対にしてはいけません。いけません。神を見上げてください。人を見てはいけません。人間は必ずあなたを裏切ります。人間は、いつもあなたを失望させます。私はあなたを失望させれます。しかし神は、決してあなたを失望させません。では、このような専門家や高度な知識を持つ人たちが、嘘を押し続ける話に戻しますが、私はただ、あなた方が何をしているのかを考慮するよう祈ります。とはいえ、そうであっても、聖典からあなた方は非難され、識別されています。「ローマ人への手紙 1 章 21 節 22 節」、神の御言葉をお読みします。

#### ローマ 1

**21 彼らは神を知っていながら、神を神としてあがめず、感謝もせず、かえってその思いはむなしくなり、  
その鈍い心は暗くなったのです。**

**22 彼らは、自分たちは知者であると主張しながら愚かになり、**

この世の知恵と呼ばれるものは、聖書の一節にもなりえません。太刀打ちできません。このような愚か者になることは、誰にでもありえる愚かな瞬間の事ではありません。そうではありません。これはそういうことではありません。それは、今、そういう人たちが身につけている性質そのものです。真理が目の前に、証拠が目の前にありながら、あなた方は、心の底から認めないことを決めた。なぜか？ 自分の欲求に合わせるため、です。他の人が犠牲になっても。神は、絶対的に、この世の知恵を無になさいます。しかし、もしあなたが真理にしがみつき、守り続ける少数の人であれば、神を讃え、それを続けてください。主があなたを守り、あなたを強めてくださいます。さて、私たちの宮の他の側面についての次の話に移る前に、微生物に関する質問をしたいと思います。その質問とは、いつになったら、犯罪を解決するために性別または独自性マーカー判定に関して、分子法医学データを利用することが法的に認められなくなるのでしょうか？ この DNA プロファイリングはいつ解除されるのですか？ 考えてみてください。片方で無視できるなら、なぜもう片方では無視できないのか？ 仮に、あなたの娘さんが不幸にも誰かにレイプされ、法医学的分析データが入り、彼がその人で、こう言ったとしたら？「私は女性です。私には不可能です。それは使えませんね。」奇想天外な話に聞こえるでしょう？ まあ、不法者はやりかねないでしょう。悲しくないですか？ 考えてみてください。悲しい事です。私たちの素晴らしい身体について続けます。「ヨブ記 10 章 11 節 12 節」の記述を考えましょう。神の御言葉をお読みします。

#### ヨブ 10

**11 皮と肉を私に着せて、骨と筋で編まれたではありませんか。**

## 12 恵みをもって私にいのちを与え、あなたの顧みが私の霊を守りました。

これが、聖書の中で最も古い書物で、人間の肉への参照で、それが編まれたことへの理解であり、言わば非常に詩的です。これらの御言葉の前の文脈聖句で、ヨブは実際に、受胎から完全に成長するまでの発達過程を論じています。私たちは皆、それが創造における壮大なプロセスであることを知っています。真の生ける神の似姿に創造されているので、私たちは、非常に唯一の存在です。私たちは、真実で、生きてるとされているグー（粘着性の物質）の似姿に、創造されたものではありません。グーではなく、ゴッド（神）に、です。また、当初の設計から常に衰えていっているにもかかわらず、私たちの身体は、今なお最高傑作です。そこで今、1つの細胞から5つの構成要素と私が呼ぶものまでを見ていきます。私たちの身体には、控えめに考えても37兆個以上の細胞があると言われていています。科学者の中には、100兆個を超えると言う人もいます。控えめな数字で言っても、私たちは7オクティリオン（10の27乗）以上の原子で構成されています。学校で聞いたり、知ったり、学んだりした基本的な構成要素は、206の骨、320対の筋肉。しかし、これを振り返って見て私が本当に驚いたのは、私たちには5つの主要なシステムがあることです。

中枢神経系、循環器系、消化器系、筋骨格系、呼吸器系の5つです。

同時に、5つの重要な器官、脳、心臓、肺、腎臓、そして肝臓です。

そして、筋肉系の話になると、頭、首、胴体、腕、脚の5つの主要部位があります。

最後に、私たちには五感があります。触覚、味覚、嗅覚、視覚、聴覚。

では、なぜそれを指摘するのか。それは、5という数字が、恵みの数であることを私たち皆が知っているからです。それを考えてください。これが何を物語っているのかを。私たちは、外面的にも内面的にも神の恵みを一身に受けているのです。なぜなら、私たちが他の創造物とどれほど多くの類似性を持っていたとしても、特にDNAの話になると、こんな風にやられてはいけません。「私たちは何々に98%似ている。」この数字の意味を見てください。それが意味することを見てください。驚かされるでしょう。彼らは統計を使ってあなたを騙そうとするのが大好きなのです。彼らはあらゆる方法であなたを捕えようとし、情報を得て、しっかりしてください。私たちは、他のすべての創造物とは大きく異なっているからです。神はそのことを、実用的な面からも、神的な面からも、御言葉の中で明らかにされています。それぞれの立場で1つを見るときは、私たちはこのことを認識すべきです。神の創造物の中で、人間だけが話す能力を持つよう設計されていること。人間だけが。私たちの全発声システムが素晴らしいです。私たちは言葉を受け取って、それを賛美の歌に変えることができます。上手に聞こえないかもしれませんが、兄弟、私は努力しますよ。いくら動物を訓練しても、神のご介入がない限り、動物と明確に会話をすることはできないでしょう。うまくいきません。テレビで「Cat Whisperer/猫の囁き」をやっていますよね。そういう番組ではないですか？ Dog Whisperer/犬の囁きですか？ —(笑)—

どう考えていいのかわかりません。私が言ってることわかりますよね？ある程度、エンタテインメント面では、良く思えるかもしれませんが。本当に動物を悪く見せているわけではありません。私たちが動物のように見せているのです。それをしているのです。それが私の見解です。あなたは、真の生ける神に話すことに時間を費やすことができるでしょうに、しかし、あなたは犬に話すことに時間を費やしています。つまり、それが私の感じたことです。「じゃあ、神の声は聞こえない。」とは言わないでください。神は御言葉を通して語られます。読まれましたか？ それについて祈ったことはありますか？ それについて委ねたことはありますか？ これを神の立場から見てみると、神に似せて創られたという話は既にしま

したが、私たちは、神に似せて創られただけでなく、形作られたのです。ここには、聖典で認識すべき区別があります。形成されたのです。これは、神の最大の被造物、人間に対する、神のご配慮です。先週、人間の肉は、動物の肉とは違うという話をしました。しかし、私が最高に大好きなのは、人間がすべての創造物に対して持っているものです。「第1テサロニケ人への手紙5章23節」に記されています。お読みします。

## 第一テサロニケ 5

**23 平和の神ご自身が、あなたがたを完全に聖なるものとしてくださいますように。あなたがたの霊、たましい、からだのすべてが、私たちの主イエス・キリストの来臨のときに、責められるところのないものとして保たれていますように。**

神の子である私たちだけが持っている素晴らしい特徴がわかりますか？ 私たちには、霊と魂があります。唯一なのです。この文章は動物に向けて、書かれたものでも話しているのでもありません。これは、私たちの素晴らしい身体の特長な部分です。私たちのために用意されたものであり、私たちを全てから差別化するものであり、それを大切にしなければなりません。もっとシンプルなところに立ち返ってみましょう。科学者によると、人間には1,800億個以上の神経細胞があり、100兆以上の結合ネットワークがあって、私たちの脳には、12~25ワットの電球を動かすのに十分な電気が流れているそうです。それを考えてみてください。アイコンの下で電球が点くときがありますよね？ あの接合は本当ですよ。ー(笑)ーもし私が、皆さんのお宅へ行き、あなたが電球を持って家の中を歩いているのを見たら・・・ー(笑)ー座って話をしますよ。ー(笑)ー

私たちの身体には10万kmに近い血管があり、心臓は1時間に約300リットル以上の血液を無意識に送り出しています。日中、私たちは約1万リットルの空気を吸い、そのほとんどは無意識に吸っています。睡眠時は、空気をコントロールしようとしているわけではありませんから、そのまま続くことを願うばかりですよ。ー(笑)ー

驚異的な修復システムを持っていて、生殖システムも独特です。互いに完全に補完し合うよう設計されています。知っていることも多いと思いますが、私たちに、このような素晴らしい宮があるのを知っていても、再認識すべきです。もうひとつ、見ておきたいことがあります。私たちの免疫システムについてです。私たちの神がなさった、このシステムの驚くべき御業。白血球と抗体は、以下のあらゆる異物を探し出し、破壊するため舵取りしている事を科学者が明らかにしています。細菌、寄生虫、真菌、異常細胞、そして"ウイルス"などー(笑)ー

私たちの白血球は、骨髄で戦略的に配置・作成され、全身に運ばれます。また科学者たちは、私たちの免疫系が感染症を記憶し、それを撃退することができるのは、免疫系が生成する抗体のお陰だとも語ります。科学者たちは、こうも言います。引用です。

「清潔にしすぎることは、必ずしも良いことではない。抗体を作るための細菌がなければ、免疫系は発達せず、何が有害で何が有害でないかを得られない。」引用終了。ー(笑)ー

それについて、私が言うのはそれだけです。別に不潔で、汚いことをして生きるよう提案しようとしていません。ー(笑)ー それはしないでください。ー(笑)ー 恐らく乗客がなくなるでしょうから。でも、要点は分かると思います。そう、学校でたくさんのことを学びましたが、驚きませんか？ 最も知的な人たちは、そうそう、なぜかこのことは忘れられています。私たちの宮に対する神の詳細なお働きの中で考えます。また、ご自身の宮のために、詳細な方法で人を導かれます。これには驚くべき理由があるのですが、

このことを締めくくりで分かるよう祈ります。「出エジプト記 25 章 8 節 9 節」に記されています。お読みします。

## 出エジプト 25

**8 彼らにわたし（神）のための聖所を造らせよ。そうすれば、わたしは彼らのただ中に住む。**

**9 幕屋と幕屋のすべての備品は、わたしがあなたに示す型と全く同じように造らなければならない。**

主の幕屋を造るには、聖典にあるように細心の注意が払われました。出エジプト記を読んでいると、とても退屈に思えてきます。あーでもない、こーでもない、これらの備品や装飾品、あれやこれや、木も調度品など、主の幕屋のために、全寸法、すべてのもの、すべての詳細までを追求しています。モーセは、他の 2 人の男性とともに、この指示を授かりました。その内の一人の名は、ベツアルエルです。「神の守りの中で」という意味です。そしてもう一人の名は、オホリアブです。御父の幕屋を意味します。それを考えてみてください。この二人は、主の幕屋を建てるよう指示されました。それは、イスラエルの民の中に設置される移動式の神殿であり、主が彼らの間に住まわれるのです。そして、この節にある主な建築家の名が「神の守りの中で」=私の御父の天幕です。幕屋が建てられたとき、神の栄光が下りました。「出エジプト記 40 章」に詳しい説明があります。ダビデ王にも、具体的な計画と指示が与えられました。ダビデはそれを、神殿を建てるために選ばれたソロモンに伝えるのです。これらの詳細は、神が私たちがどのようにご覧になっているかの具体的な役割を担っています。例えば、銀と金だけでも神殿の価値は、こんにちの 160 億ドル以上です。160 億ドル。覚えておいてください。銀と金だけです。青銅が約 610 トンほど使われ、鉄が約 3400 トンでした。こんにちの鉄の価格を見てください。ここでは関係ありませんが、それでも。すべての木材についてはどうでしょう。全織物、油、香、その他すべてのものは？ ポイントは「神殿/宮」です。神殿一つが、160 億ドル以上です。細部にまでこだわった造りで、素材の良さを最大限に引き出しています。完成までに 7 年かかりました。このことを考えてみると、真の生ける神の御目に、私たち一人一人に価値があることが分かるはずです。あの 160 億ドルもする神殿は、神の似姿に造られたものではありません。私たちは神の似姿に創られました。再度、私たちのような創造物は他にありません。私にとってこれは、示すものの一部です。また神殿の目的は、神がその民と共に住まわれるであり、また、神の民が自分の神を求めるためです。「詩篇 27 篇 4 節」神の御言葉をお読みします。

## 詩篇 27

**4 一つのことを私は主に願った。それを私は求めている。私のいのちの日の限り 主の家に住むことを。主の麗しさに目を注ぎその宮で思いを巡らすために。**

この詩篇には、多くの意味が込められています。さっと見ていきます。ここで、ダビデ王は正しく、生涯を主の家で過ごすことを望んでいます。私は、ある人たちのように、これを単に大祭司としての一面と考えていません。関連性はありますが、それだけではありません。これは私にとって、常に神の存在の中にいたいという願望の表れです。なぜなら、ダビデ王がこれを書いたときは、神殿はなかったからです。ソロモン王の神殿は、ダビデの時代の後でした。幕屋は、彼らが礼拝する場所であることは間違いありません。しかし、彼が何を、どのように言っているかを聞いてください。このことについて、あるコメンテーターは次のように言います。引用します。

「ダビデは何よりも、神の家の一員になることを望んでいる。生まれたばかりの子どもが、家で父親と一緒に暮らすように。これが私たちの一番の願いだ。ただ、私たちはそれを、まだ描かれていない私たちの不滅の人生の日々へと広げる。私たちは、私たちの魂の故郷、天上の御父の家を待ち望む。永遠にそこに



住むことができるなら、私たちは、この貧しい人生の財や悪にほとんど関心はない。」引用終了。

私は同意します。繰り返しますが、これは大祭司としての祭司性にも適用できます。祭司しかは聖なる場所に入れないからです。年に一度のヨム・キプールで、彼らだけが入るのを許され、自分だけでなく、すべての人の罪を償うことができたのです。しかし、それは罪の覆いに過ぎません。ですから彼らは、それを毎年毎年続けなければならなかった。詩篇の多くと同様に、ここには預言的メッセージも含まれています。それ自体が学びです。思い出してください。ベールは、聖なるものための境界でした。大祭司は、縄で足を縛って入ったという伝承があります。万が一、そこで死んでしまっても、引っ張り出すことができるように。しかし、イエス・キリストの死によって、そのベールは破られました。イエスは私たちの大祭司です。イエスは、私たちの罪を覆うだけではありません。私たちの罪をすべて取り除かれます。信じることを選んだ人のために、それは一度できっぱり完了したのです。ですから、イエス・キリストにのみ見出される聖なるもののゆえに、今や、神の御霊にある私たちの宮/身体は、神の臨在を受けられるのです。私たちは神に属しているからです。神の栄光は、神の創造物の中に見られます。キリストを選んだ人には、神が、神の完全な御姿をご覧になります。私たちの不完全さにもかかわらず、神の完全な御姿を。「第一コリント人への手紙 6 章 19 節 20 節」神の御言葉をお読みします。

#### 第一コリント 6

**19 あなたがたは知らないのですか。あなたがたのからだは、あなたがたのうちにおられる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたはもはや自分自身のものではありません。**

**20 あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから、自分のからだをもって神の栄光を現しなさい。**

このことは、私たち皆の心に響くはずです。この恐れ多くも素晴らしく創られた身体/宮は、主のもので、主はそのために全額支払われました。私たちはただそれを占有しているだけです。神の御目に、見事に創造されました。

**あなたを攻めるために作られる武器は、どれも役に立たなくなる。(イザヤ 54:17)**

誰が私たちの中にいるのですか？ 真の生ける神です。私たちの身体/宮は、神の御心に沿って最大の注意を払い扱うべきです。そうすることで、私たちの人生は、最も偉大なご存在、イエス・キリストを反映するのです。学びの締めくくりに、2つの神殿が破壊されたことを思い出さずにはいられません。覚えていますか？ なぜか？ 彼らは、他の神々に従うことを選んだからです。私たちはそのことを頭の片隅に置いておくのが賢明でしょう。これは救いの問題ではありません。それは私が言っていることではありません。いのちの問題なのです。この世に囚われている事、それが問題なのです。それは、「第1コリント人への手紙 3 章」でも同様に聖典に記されています。しかし、私たちは心に留めておく必要があります。神が置かれた場所に身を置き、私たちの多数が持つ壊れた幕屋の中で、できる限りのことをしましょう。私は壊れた幕屋を持っています。しかし、このことを理解する必要があります。”神の守りの中で”は、私の御父の幕屋です。そういう見方をすべきなのです。私たちは神の御霊によって完全にされていることを知っています。私たちは主を讃え、あのラッパが鳴るのを待つべきです。そして、新しい幕屋を手に入れるのですよ。それが待ちきれません。ご起立ください。祈りましょう。一拍手ー

永遠のお父様。あなたはとても忠実で、特にこのような役に立たない道具を使って、とても力強くあられることを、心から感謝します。このミニストーリーに参加できることをとても感謝しています。この信者の方々のそばにいて、とても祝福されています。主よ、このメッセージがすべての人の心に響

くことを祈ります。問題ありません。真実です。主よ、私たちは感情のままに進むことはできません。私たちはただ、真理を求めているのです。私の気持ちも影響を受けます。しかし、私たちに必要なのは真理です。主よ、あなたがこのミニストリーに真理をもたらし続けてくださることを祈ります。あなたが愛に満ちた神であられ、私たちをこのように創ってくださったことを感謝します。あなたの来臨を待ち望みます。私たちはあなたを愛し、賛美します。救世主イエス・キリストの力強い御名によって祈ります。アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7